教育広報

夢気球

Yume Kikyu

vol.71
令和８年６月
千葉県教育委員会

編集発行
千葉県教育庁企画管理部教育政策課
〒260-8662 千葉市中央区市場町 1-1
☎0120-23-1008

特集１

もっと身近に！県立学校の魅力をnoteで発信

特集２

ちばで開催！インターハイ＆総文祭

夢気球 Webでもご覧いただけます

県教育委員会ホームページ

県教育委員会note

× note

県立学校の魅力を、もっと身近に。noteで発信スタート！

県教育委員会では、県立学校の魅力をより広く、わかりやすく発信するため、新たな情報発信ツールとして「note」を全ての県立学校に導入しました。

各学校の日々の取組や生徒たちの様子を発信し、県立学校の魅力をより身近に感じていただけるよう取り組んでいきます。

❶ こんな内容を発信します

授業や探究活動の様子

部活動や学校行事の紹介

地域との連携活動

学校ならではの特色のある取組　など

「学校の今」がリアルに伝わる内容を発信していきます。

「どんな学校か」が、文章と写真で具体的にわかります。

❷ noteとは？

文章や写真、動画などを組み合わせて情報発信できるウェブサービスです。

シンプルで見やすく、スマートフォンからでも気軽に閲覧できます。

❸ 導入のポイント

全県立学校（160校）と県教育委員会に一括導入

学校ごとに主体的に発信

県教育委員会等からのイベント情報も掲載

都道府県レベルでの一括導入は全国７例目です。

❹ ぜひご覧ください

県立学校の新しい情報発信の場として、順次コンテンツを充実させていきます。
ぜひ、各学校のnoteページをご覧ください。

県教委 note

県立高等学校・中学校
公式noteアカウント一覧

県立特別支援学校
公式noteアカウント一覧

教育政策課 0120-23-1008

令和９年度 千葉県にインターハイがやってきます！

「描け夢への軌跡 南関東総体2027」

競技会場・日程が決定しました！

令和9年度に、全国高等学校総合体育大会（インターハイ）が南関東四都県（千葉県、東京都、神奈川県、山梨県）で開催されます。

本県では、9市町で9競技が行われます。

大会に関することはこちら▶

開催競技と会場地市町

競　技　名	会場地市町	競技日程（令和9年）	競技会場
体操(新体操)	千　葉　市	7月30日～8月1日	千葉ポートアリーナ
水泳(水球)	習志野市	8月17日～20日	千葉県国際総合水泳場
バレーボール	茂原市 東金市 大網白里市	(男子) 8月 2日～ 6日 (女子) 8月 8日～12日	茂原市市民体育館 東金アリーナ 大網白里アリーナ
卓　　球	千　葉　市	8月 4日～9日	千葉ポートアリーナ
ソフトボール	成　田　市	(男子) 8月 4日～8日 (女子) 7月28日～8月1日	重兵衛スポーツフィールド 中台野球場他
剣　　道	船　橋　市	8月 4日～8月7日	船橋アリーナ
テ　ニ　ス	白子町 千　葉　市	7月27日～8月2日	白子町サニーテニスコート フクダ電子ヒルスコート
ボクシング	市　原　市	7月26日～8月1日	ゼットエー武道場
フェンシング	船　橋　市	7月28日～8月1日	船橋アリーナ

※令和８年６月１日現在。内容は変更の可能性があります。

保健体育課 0120-23-1008

大会基本方針決定！

令和11年度 第53回全国高等学校総合文化祭千葉大会

代表生徒が大会基本方針案をプレゼンする様子

令和11年に千葉県で開催される全国高等学校総合文化祭の大会基本方針が決定しました。

この案は、生徒が参加する生徒準備委員会が作成しました。

大会基本方針

第１回全国高等学校総合文化祭の開催地、千葉。

多様な自然と人々の暮らしが交わり、世界とつながるこの地に52年ぶりに全国の文化と人が集います。

それぞれの個性と感性がめぐり合い、新たな輝きを生み出す総文祭を目指します。

千の光彩（ひかり）

千葉の海、山、川、空、豊かな自然が織りなす無数の光景。その輝きは人々の心に“彩り”を与える。

訪れる人々に千葉の素晴らしさを感じてもらい、癒しと感動を届ける。

千の記憶（おもい）

第1回総文祭が行われた“原点の地”としての千葉。

これまで培われてきた文化の歴史や、全国から集う人々の思いを共有し、過去から未来へバトンを繋げる。

千の優姿（すがた）

全国の高校生一人一人が持つ個性、情熱、表現。

それぞれの“姿”が交わることで一つの大きな輝きとなる。

活力に溢れる魂の響き合いが、千葉から人々へ元気や勇気を与える。

学習指導課 0120-23-1008

ふるさと納税で学校の取組を応援しませんか

千葉県県立学校チャレンジ応援基金

地域や卒業生の皆さまからの寄付により、県立学校の特色ある学びや体験活動を応援しています。各学校では、子どもたちの学びを広げるさまざまなプランを実施しています。

令和７年度に実現したプラン（一部紹介）

プランの一覧はこちら ▶

木更津高等学校

大型スクリーンを活用した学習環境整備

- 大型スクリーン導入
- 見やすい授業
- 発表スムーズ

「細かい部分までみやすい!」
「生徒会行事でも活用したい!」

市川工業高等学校

木材工芸を身近に～木材工芸の地域発信に向けて～

- 市工彫の地域発信
- 中学生向け体験講座
- ハンドメイド体験

「地域の中学生と作業ができて楽しかった!」
「伝統工芸の魅力を伝える良い経験になった!」

袖ヶ浦高等学校

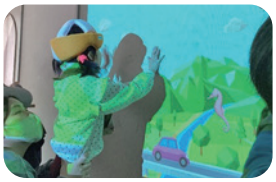
体操部環境整備プラン

- 新体操マット整備
- 練習環境の充実
- 体操教室の開設

「高度な技に取り組めるようになった!」
「校内で本番を想定した練習ができるようになった!」

桜が丘特別支援学校

視聴覚機器整備プラン



- ゲーム感覚で楽しく運動
- リハビリ機器を導入
- 専用教室を整備

「体を動かすのが楽しい!」
「イラストの動きや音を楽しめる!」

寄附方法

全体の流れはこちら ▶

▶電子決済で寄附

「ふるさとチョイス」または**「ちば電子申請サービス」**で申し込み
→ クレジットカードや電子マネーで振り込み

ふるさとチョイス ▶ ちば電子申請サービス ▶

▶現金で寄附

「ちば電子申請サービス」で申し込みまたは所定の**「寄付申出書」**に記入し、県教育政策課へ郵送、ファクス、メールのいずれかで送付
→納付書が届いたら、近くの金融機関で振り込み

税制上の優遇措置

▶個人の場合

寄附金のうち、2,000 円を超える金額が、住民税などから全額控除されます。（控除には上限があります）

▶企業の場合

寄附金の全額を損金算入することができます。（本社が県外に所在する場合、企業版ふるさと納税の対象となり、最大で寄附額の約 9 割が軽減されることがあります）

詳細はこちら

教育政策課 0120-23-1008

中学校の部活動が新たなステージへ

詳細はこちら ▶

令和8年度から 改革実行期間がスタートします！

県内において休日の部活動を地域クラブでの活動とする取組を進めています。

国のガイドラインを踏まえ、令和13年度までに、原則全ての休日の部活動を地域クラブでの活動へ展開します。

これにより、専門的な指導を受けたり、学校を超えた仲間と活動に取り組んだりできるようになります。

今後も、子どもたちが安心して活動できる環境づくりを進めていきます。

保健体育課 0120-23-1008

専門的なスキルや経験を持つ方へ

特別免許状で「トクメン先生」になりませんか？

教員免許状を持っていなくても先生として働ける免許「特別免許状（トクメン）」。

県教育委員会では、介護福祉士や保健師などの専門分野で勤務経験のある方や、国内外のスポーツ競技で活躍された方など、専門性をもつ方に対して、教師として働くための「特別免許状」制度を実施しています。

こんな経験を生かせます（一例）

▶高等学校（福祉）

正規採用の介護福祉士として3年以上の実務経験を有する方

▶高等学校（看護）

正規採用の看護師、保健師、助産師として、3年以上の実務経験を有する方

申込方法 ちば電子サービスで**「特別免許状につなぐための調査用紙」**をご提出ください。

提出先はこちら

「トクメン先生」の声

前職で介護施設の介護福祉士として勤務していた経験を生かし、福祉の現場のリアルな状況を生徒に伝えることができます。
また、教師・生徒の関係だけではなく、先輩・後輩としても資格取得に向けてサポートできます。

松戸向陽高校で福祉を教える「トクメン先生」

教職員課 0120-23-1008

ちばの学びにあなたの力を貸してください

公立学校の臨時的任用職員等

県内の公立学校で働く方を募集しています。明るくたくましい「ちばっ子」を育てる仕事に就きながら、あなた自身をみがいてみませんか。

教員免許が必要な場合があります。

詳細はこちら

スクール・サポート・スタッフ

教職員に代わり、授業準備や、掲示物の作成、行事や会議の準備等を行います。

教員免許がなくてもOK!

詳細はこちら

副校長・教頭マネジメント支援員

副校長や教頭を補佐するマネジメント支援員として、校内マネジメント業務補助や、保護者・外部との連絡調整（軽微なもの）、施設管理等を行います。

教員免許がなくてもOK!

詳細はこちら

ちばクラサポ（千葉県地域クラブ活動等指導者人材バンク）

部活動や地域クラブで子どもたちの指導やサポートを行う人材を募集しています。未来の才能を伸ばすお手伝いをお願いします！

教員免許がなくてもOK!

詳細はこちら

※職種により担当課が異なります 0120-23-1008

ひとりで悩んでいませんか？

学校に行けなくても、多様な学びの場があります！

不登校のお子さんの多様な学びを応援！

オンライン授業配信　エデュオプちば

自宅やフリースクール等から参加できる、双方向型のオンライン授業「エデュオプちば」を配信しています。

▶**対象**

【小学生】県内の小学校に在籍または県内在住の小学４～６年生で、不登校の状態（※）にある方

【中学生】県内の中学校に在籍または県内在住の中学生で、不登校の状態（※）にある方

※目安として、30日以上の欠席または連続して欠席しており、現在も自分の教室で授業を受けられていない状態を指します（欠席の理由は問いません）

▶**授業内容**

オンラインによる双方向型の授業
国語・社会・数学（算数）・理科・英語の5教科
◎ダンスやヨガも実施しています。（年間15回程度）
◎夏期・秋期には特別講座を実施します。

▶**配信期間**

長期休業期間を除く平日
※上記のほか、配信した授業を録画し、後から好きな時間に視聴できるオンデマンド配信も実施しています。

▶**申込方法**

ちば電子申請サービスより申込
※保護者のメールアドレスで申請してください

詳細はこちら

児童生徒安全課 0120-23-1008

仮想空間で居場所づくり&気軽に相談！

放課後メタバースちば　～こさぽんの家～

仮想空間（3D）であるメタバース上で、他の参加者やオンライン支援員と交流できる居場所です。

▶**対象**

【小学生】県内の小学校に在籍または県内在住の小学４～６年生で、不登校の状態（※）にある方

【中学生】県内の中学校に在籍または県内在住の中学生で、不登校の状態（※）にある方

※目安として、30日以上の欠席または連続して欠席しており、現在も自分の教室で授業を受けられていない状態を指します（欠席の理由は問いません）

▶**主な内容**

・アバターを使用した児童生徒同士や支援員等との交流
・マスコットキャラクター「こさぽん」も参加
・好きなもの等でつながれる交流イベントの開催
◎支援員に気軽に相談できます。
◎夏季期間には特別イベントを実施します。

▶**開室時間**

火・木曜日　15時～17時
※祝日・長期休業期間を除く

▶**申込方法**

当センターのHPより申込
※保護者のメールアドレスで申請してください

詳細はこちら

子どもと親のサポートセンター 043-207-6034

悩みごとや困りごと、まずは相談してみませんか？

各種相談窓口

LINEで相談！ SNS相談@ちば

どのようなことでもお気軽に相談してください。専門のカウンセラーが、みなさんの悩みに応えます。

▶**対象**

小学4年生～高校生、18歳以下の若者

▶**実施日**

火・木・日曜日　18時～22時
◎8月20日(木)～9月6日(日)はSNS相談を毎日実施します!

▶**申込方法**

QRコードから「SNS相談@ちば」を友だち登録

申込みはこちら

子どもと親のサポートセンター 043-207-6034

Zoomで相談！ ワンストップ・オンライン相談

子育ての不安、不登校、学校生活、進路など、お子様の悩みに専門のカウンセラーが応えます。

▶**対象**

児童・生徒、18歳以下の若者、保護者、教職員

▶**実施日**

月～金曜日　9時～17時（1回40分）

▶**申込方法**

QRコードからWeb予約

申込みはこちら

子どもと親のサポートセンター 043-207-6034

特別な教育的支援についての教育相談

言葉の遅れや発音等の発達に関することや、家庭・学校生活のこと（コミュニケーションをとることが難しい等）などの教育相談を行っています。

▶**実施日**　月～金曜日　9時～12時、13時～16時30分

▶**相談方法**　来所相談、電話相談、メール相談
※来所の場合はお電話でご予約ください。

県総合教育センター 043-207-6025　sose-inage01@mz.pref.chiba.lg.jp

お出かけ情報

日本遺産北総四都市江戸紀行
「北総四都市メタバース」公開中！

「北総四都市メタバース」とは？

大人気ゲーム「FORTNITE」をプラットフォームとして、バーチャルで再現された４市を巡り、ミッションを クリアする体験型観光ゲーム。
タイムアタックレース形式で、パルクールなどのアクション要素を楽しみながら歴史的名所などを巡ります。

実際の風景（佐倉市）

プレイ画面のイメージ

今夏、e スポーツ大会も開催予定！
詳細は北総四都市江戸紀行活用協議会の
公式 SNS をフォローしてお待ちください！

公式SNS（Facebook）　公式SNS（インスタ）

※Epic Games によりスポンサー・支援、 または運営されるものではありません。

※日本遺産北総四都市江戸紀行…

県内唯一の日本遺産「北総四都市江戸紀行」は、城下町「佐倉」・門前町「成田」・商家の町「佐原（香取市）」・港町「銚子」の北総四都市が、利根川の水運や江戸へ続く街道を利用して発展してきた歴史を描くストーリーです。
今もなお、江戸情緒あふれる町並みや風景を楽しむことができます。

※日本遺産は、地域の歴史的魅力や特色をストーリーとして、文化庁が認定するものです。

詳細はこちら

文化財課 0120-23-1008

県立中央博物館

千葉市中央区青葉町955-2　043-265-3111

特別展
ちば恐竜博 －驚異の捕食者（ハンター）たち－
7月11日（土）～9月27日（日）

ティラノサウルスやモササウルスなど太古の捕食者（ハンター）が大集合！その生態の秘密に迫ります。

モササウルス

開　館　9:00～16:30（入館は16:00まで）
※7/18～8/29までの毎土曜日は、18:00まで開館（入館は17:30まで）
月曜休館（祝日の場合は翌平日休館）※8/10臨時開館

入場料　**小中学生は無料でご覧いただけます**
一般800円、高・大学生400円
※中学生以下、65歳以上、障害者手帳をお持ちの方とその介護者1人無料
※20名以上団体割引あり

詳細はこちら

県立美術館

千葉市中央区中央港 1-10-1　043-242-8311

「ひらく、めくる、めぐる —印刷博物館の美しい印刷」
6月27日（土）～9月6日（日）

印刷博物館（東京都）のコレクションから、印刷物の美しさをテーマに印刷の歴史を多角的に探ります。

フィリップ・ピグーシェ印刷、シモン・ヴォストル出版『時禱書』1502年頃 印刷博物館蔵

開　館　9:00～16:30（入館は16:00まで）
※金・土曜日及び7/19は、19:30まで開館（入場は19:00まで）
月曜休館（祝日の場合は翌平日休館）

入場料　**小中学生は無料でご覧いただけます**
一般1,000円、高・大学生500円
※中学生以下、65歳以上、障害者手帳をお持ちの方とその介護者1人無料
※20名以上団体割引あり

詳細はこちら

夏休みの自由研究にオススメ！

マインクラフトコンテスト2026

皆さんの安全な生活を支える建設業。その魅力に触れてみませんか？
マイクロソフト社が提供するゲーム「マインクラフト」を使い、道路や橋などの制作技術等を競う「マインクラフトコンテスト」を開催します。

昨年度の作品

●対　　象　県内在住・在学の小中学生
●募集期間　7月17日(金)～9月30日(水)
●テ ー マ

チャレンジ部門
事前に設定された課題に対して、自由に道などの土木構造物や住宅などの建築物を制作します。

課題部門
事前に設定された県内に所在する橋や建物などの有名な施設や土木構造物から一つを選んで再現します。

申込みはこちら

建設・不動産業課 043-223-3108

参加者募集！

令和8年度 高校生バンドフェスティバル

地域や学校の枠を越えた高校生同士の交流を図る「高校生バンドフェスティバル」を開催します。
きらびやかな照明演出のもと、日頃の活動成果を発表してみませんか？

昨年度の様子

●対　　象　県内在住・在学の高校生で編成されたバンド
●選考方法　動画審査により、フェスティバルに進出するバンド24組程度を選出します。
●募集期間　8月1日(土)～9月25日(金)
●開 催 日　1月10日(日)・11日(月・祝)
●会　　場　さわやかちば県民プラザ

申込みはこちら

さわやかちば県民プラザ 04-7140-8615

ちば子ども大学
～ホンモノから学ぶ、ホンモノ体験～

大学、研究所、企業など、その道のプロから楽しく学ぶことができる、子どもたちのための大学です。

無料

講座の例
▶ふしぎ体験！立体錯視アートの世界
●日時　8月2日(日)　14時～16時
●会場　さわやかちば県民プラザ
●対象　小学4年生～中学生　※講座によって対象は異なります。

申込みはこちら

ちば子ども大学の様子

さわやかちば県民プラザ
04-7140-8615

令和8年度
休日開放事業／教育講演会

「困った」子どもではなく、何かに「困っている」子ども
ー家庭と学校でできる「逆転の発想による支援」の実際ー

無料

●日時　11月28日(土)　13時30分～16時
●会場　県総合教育センター大ホール　(対面及びZoomによるオンライン)
●対象　教育関係者及び県民
●定員　200名（要予約）

申込みはこちら

県総合教育センター
043-207-6023

新規採用教職員をお迎えして

千葉県教育長
杉野　可愛

4月に、新規採用教職員の辞令交付式を行いました。
昨年度から、新規採用教職員一人一人に、私から辞令を手渡しています。辞令には、目の前にいる新採の先生がどの学校に配置されるかが書いてあります。「厳しそうな校長先生だけど頑張ってね」、「この学校は、すごい立派な武道場があるところだね」など、いろいろな想いを込めて、辞令交付式のひと時を楽しみました。
教育長から、意味深な笑みとともに辞令を手交された新採の先生は、とまどったかもしれませんが、悪い意味はありません。どうぞ、自分らしい素敵な先生になってください。
そして、忘れていません。事務職員の皆さん。事務職員も大事な学校のメンバーです。どうぞ、教員と事務職員と一体となって、助け合いながら、千葉県の子供達の楽しく実り豊かな学校生活を支えてください。
この一年が皆さんにとって、素晴らしい年になりますように。